

成田市



佐倉市

香取市

銚子市

「北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並み」 ～佐倉・成田・佐原・銚子:百万都市江戸を支えた江戸近郊の四つの代表的町並み群～

佐倉市・成田市・香取市・銚子市の町並み群を舞台としたストーリー「北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並み」が千葉県初の「日本遺産」に認定されました。

「日本遺産」とは

日本遺産とは、地域の歴史的魅力や特色を通じて、我が国の文化・伝統を語るストーリーを文化庁が認定するものです。魅力ある有形・無形の文化財群を、地域が主体となって総合的に整備・活用し、国内外に戦略的に発信することによって、地域の活性化を図ることを目的としています。

平成27年には18件、平成28年度には、「北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並み」など19件が認定されています。

認定されたストーリー概要

北総地域は、百万都市江戸に隣接し、関東平野と豊かな漁場の太平洋を背景に、利根川東遷により発達した水運と、江戸に続く街道を利用して江戸に東国の物産を供給し、江戸のくらしや経済を支えました。

こうした中、江戸文化を取り入れることにより、

- 政治・軍事の両面で江戸を支え、学問にも力を入れた城下町の佐倉
- 成田山の門前として大いに発展した成田
- 水運と商家の町の面影を今も伝える佐原
- 天然の漁場を臨む好地にある港町・銚子

という四つの特色ある都市が発展しました。これら四都市では、江戸庶民が訪れた町並みや風景が残り、今も東京近郊にありながら江戸情緒を体験することができます。

上半期レポート 銚子信用金庫の現況 [平成28年4月1日から平成28年9月30日まで]

2016

 銚子信用金庫

〒288-8686 千葉県銚子市双葉町5-5
TEL.0479-25-2100(代表)
<http://www.choshi-shinkin.co.jp>

◆ ごあいさつ

地方の人口減少や少子高齢化の進行が深刻な問題とされてから久しい時間が経過していますが、2015年の国勢調査によると、1920年(大正9年)の調査開始以来、初めて日本の人口が前回調査比で減少となりました。将来人口推計からも、今後も人口減少傾向が続くとみられており、日本全体が本格的に人口減少時代に入ったこととなります。

また、この人口減少と併せて、国内経済における高度成長、そしてバブル崩壊後の低迷、停滞状況を見ると、単に売上の伸長や利益の拡大ということだけで事業の先行きを占うことは難しくなっています。

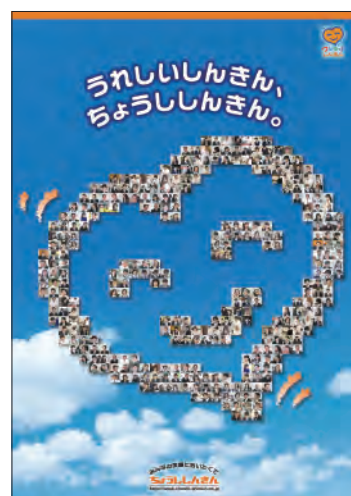
このような状況を迎えて、事業における価値観や、個人の生きる価値観自体が大きな転換期に差し掛かっているように感じます。

例えば、国力を示す指標として、GDP(国内総生産)といった指標が使われますが、一方で、数年前に南アジアのブータン王国が提唱した国民総幸福量(GNH)という指標が話題になりました。この人口減少時代には、「人々がどれだけ幸せに暮らしているか」といったような、量的なものだけではなく、質を測るような指標が必要となっているのではないのでしょうか。

金融機関にしても、単に預金をお預かりして資金をご融資し、預金量が、融資量が...といったことだけで終始できる時代ではなくなっています。もとより信用金庫は、営業エリアが限定されていることなどから、地域の盛衰は私たち信用金庫の盛衰でもあり、地域とは運命共同体といった関係にあります。

人ひとりの人生には様々なライフステージがあり、ライフサイクルがあります。これは事業も同様で、創業期から成長期へとライフサイクルにより事業の内容や質が変化していきます。

私たち信用金庫は、そのライフサイクル全般に「良き伴走者」として歩ませていただくことを願っています。地域に住まう個人や事業者のみなさんが生き活きと暮らし、活動することが地域としての元気を産み、地域の「総幸福量」を増やしていくことになるからです。



平成28年11月
理事長 松岡 明夫

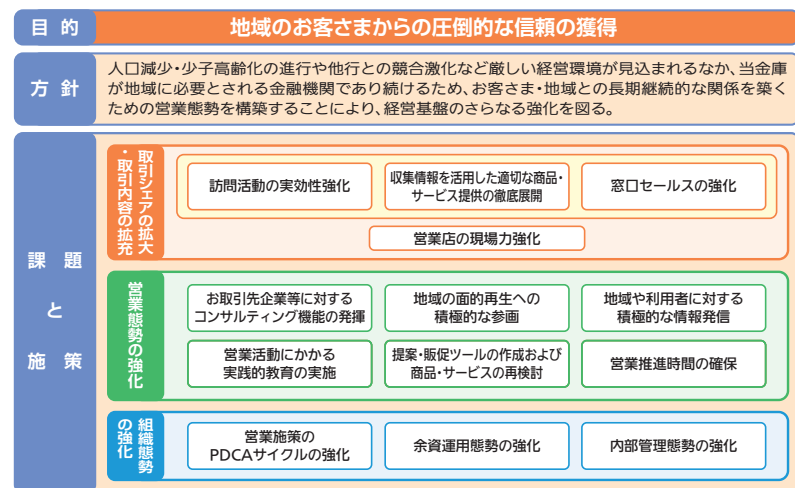
◆ 当金庫の概要

名称	銚子信用金庫
所在地	銚子市双葉町5番地の5
電話番号	0479-25-2100 (代表)
創立	明治43年7月15日
出資金	2,539百万円(普通出資金)
会員数	35,788名
店舗数	29店舗 (千葉県内25店・茨城県内4店)
役員数(常勤)	451名

(平成28年9月末現在)

◆ 中期経営計画(新三か年計画)について

(平成27年度~29年度)



お客さまのライフステージに応じた課題解決支援の取組み

◆ 販路開拓・成長段階への支援活動

● 「平成28年しんきん食の商談会」開催(平成28年10月19日)

千葉県内の5信用金庫(千葉信用金庫、東京ベイ信用金庫、館山信用金庫、佐原信用金庫、銚子信用金庫)の共催で、千葉県の名産品や物産品を広く千葉県内外にPRすることを目的とした、第6回目の「しんきん食の商談会」を10月19日に幕張メッセ国際会議場で開催しました。

参加されたお客さま(出展者)は、バイヤーとの交渉の中で、商品力の向上や新商品開発のヒントを得るなど有意義な商談会となりました。



しんきん食の商談会

● 海外展開支援活動

「新輸出大国コンソーシアム」の参加機関として関東経済産業局、ジェットロ千葉と連携し、お取引先の海外展開のサポートを実施しています。

◆ 経営改善支援活動

● 経営革新等支援業務

お取引先の経営改善を後押しするため、経営課題に対する改善施策のアドバイスや経営改善計画の策定支援を実施させていただいています。

また、当金庫は財務省および経済産業省より認可された経営革新等支援機関として、外部専門機関の活用や各種保証制度・補助金制度の活用について積極的に提案を行っています。



経営改善支援

◆ 事業承継・M&A支援

● 「事業承継の個別相談会」開催(平成28年10月6日)

後継者さまへのスムーズな事業承継をサポートすることを目的に、外部専門機関等とも連携した支援活動を実施しています。10月6日に「千葉県事業引継ぎ支援センター」と連携した事業承継の個別相談会を当金庫旭中央支店にて開催しました。

また、M&A支援についても、信金キャピタル㈱と連携して取り組んでいます。



事業承継の個別相談会

地域社会への貢献

地域の面的再生への積極的な参画

◆ 地方版総合戦略への参画

当金庫では、地域振興・地域活性化に向けた活動を業務の柱のひとつに据え、営業エリア内の市町村が進めている地方版総合戦略の施策実施に対して、積極的に参画・協力しています。

● 「山武市エコノミックガーデニング」への参加

「山武市まち・ひと・しごと創生戦略会議」に委員として参画するとともに、行政や商工会議所、銀行などが連携しながら地元の中小企業が活動しやすく成長できるようなビジネス環境をつくることを目指して設置された「山武市エコノミックガーデニング」に参加し、意見・提案等を行いました。



山武市エコノミックガーデニング

● 「銚子の魅力発信プロジェクト」への参画

銚子市の各種団体が連携して推進する「銚子市アグリ&マリンツーリズム構築事業『銚子の魅力発信プロジェクト』」に参画し、市内の中小企業・小規模事業者の地域外への新たな販路開拓の支援(広域的な展示販売会・商談会の開催や商品等の改良・販売力向上)に取り組んでいます。



銚子の魅力発信プロジェクト

地域に根ざした活動

◆ 若手社員研修会(平成28年4月21日・22日)

「若手社員研修会」は、地域事業所の若手社員を対象に、ビジネスマナー・電話応対・仕事の進め方・金融経済の基礎知識などの社員教育を代行する研修会で、毎年4月に開催しています。

当研修会は今回で26回目の開催となり、これまで延べ463事業所、970名の方が受講されています。



若手社員研修会

◆ 若手経営者勉強会「ちょうししんきん経営塾21」

企業の発展と地域経済の活性化を目指して、事業意欲の高い地元の次世代経営者を対象に、経営についての継続的な学習機会をご提供させていただいています。

平成18年7月に開講した若手経営者勉強会「ちょうししんきん経営塾21」は第1期生～第5期生まで延べ155名が卒業しました。

平成28年10月から第6期が26名の受講生でスタートしています。



経営塾21

社会貢献活動

◆ 未来を担う子供たちのために

● 「職場体験学習」の実施(平成28年8月～9月)

地域の未来を担う子供たちへの金融教育の一環として、当金庫では、小中学生向け職場体験学習の受入れに積極的に取り組んでいます。

今年は、小学生4名、中学生3名を受入れ、金融機関の業務やビジネスマナーの学習などを体験していただきました。



職場体験

● 「インターンシップ」の実施(平成28年8月)

大学生向けに就業力育成支援を目的としたインターンシップにも積極的に取り組んでおり、今年度は千葉科学大学、敬愛大学の学生各1名を受入れ、お客さまの案内や実際の仕事も体験していただきました。

また、当金庫松尾支店では、地域フィールドワーク(インターンシップ)として、地元の松尾高校の生徒6名を受入れ、信用金庫の業務内容や営業活動の体験談等を説明し、生徒のみなさんと意見交換を行いました。



地域フィールドワーク

● 「さんさん＊フェスタ2016」への参加(平成28年7月2日)

千葉県民の日を記念した海匠地区(銚子市・旭市・匝瑳市)のイベント「さんさん＊フェスタ2016」がそうさ記念公園を会場に開催され、模擬紙幣を利用した職場の体験や名刺の作成などを行い、多くのお子様楽しんでいただきました。



さんさん＊フェスタ2016

◆ 文化振興

● 第39回文化講演会(平成28年11月6日)

平成28年度は、銚子市青少年文化会館を会場に、漫才師の宮川 花子(みやがわ はなこ)さんをお招きして、「花子の生き生きライフ」をテーマにご講演いただきました。



宮川 花子

◆ 社会貢献活動



君ヶ浜海岸清掃



日川浜海岸清掃



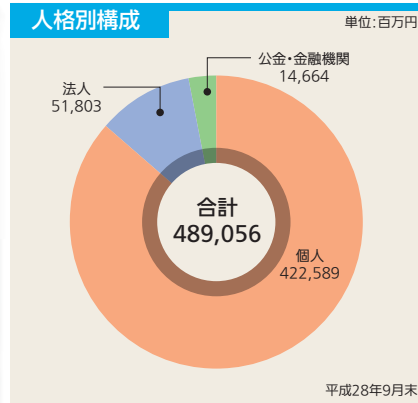
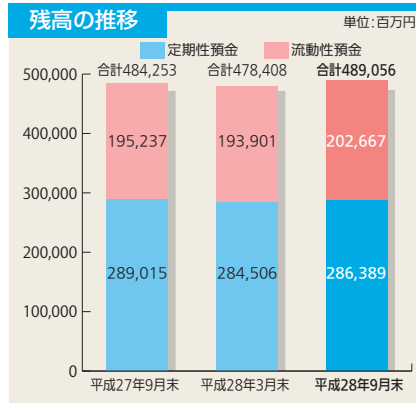
一日警察官
「電話de詐欺」撲滅を呼び掛け



献血事業への参加

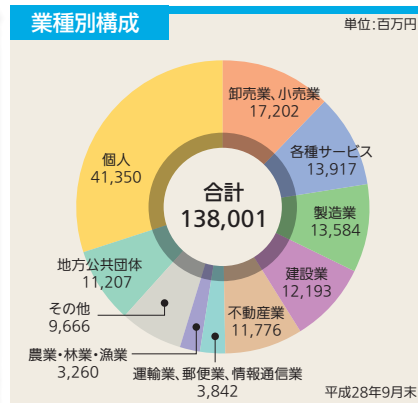
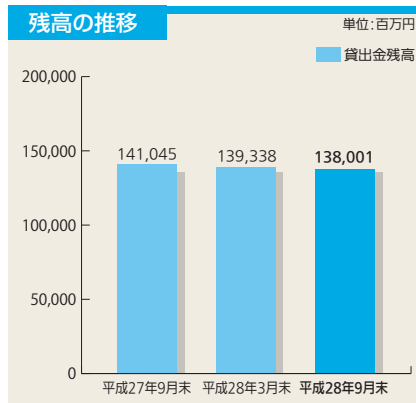
◆ 預金積金の状況

平成28年度上期は、ボーナス預金を含めた夏季定期預金キャンペーンや地域応援定期預金（入梅いわし定期預金）キャンペーンの実施など、積極的な募集活動を展開しました。その結果、28年9月末の預金積金残高は、前年度末比10,648百万円増加し、489,056百万円となりました。



◆ 貸出金の状況

収集情報を活用した適切な商品・サービス提供に努めています。事業性融資については、設備資金・運転資金の需要喚起に努め、個人性融資については、宝くじ付消費者ローン・住宅ローンを中心に推進しています。28年9月末の貸出金残高は、前年度末比1,337百万円減少し、138,001百万円となりました。

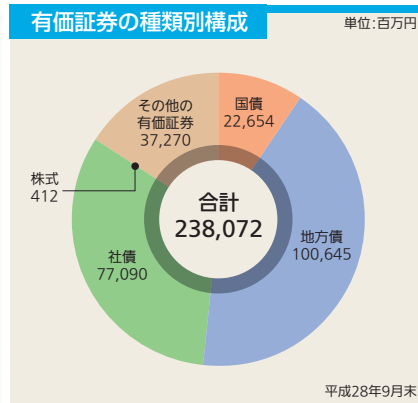
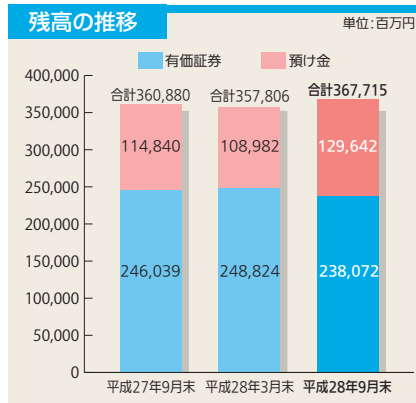


◆ 有価証券および預け金の状況

お客さまからお預かりしたご預金は、ご融資（上記貸出金）のほか、余資運用として有価証券および預け金などで運用しています。

28年9月末の余資運用の残高は、前年度末比9,909百万円増加し、367,715百万円となりました。有価証券運用は、安定収益の確保を目的として国債・地方債・政保債・金融債を中心とした運用を行っています。

預け金は、日本銀行や信金中央金庫に対して行っています。

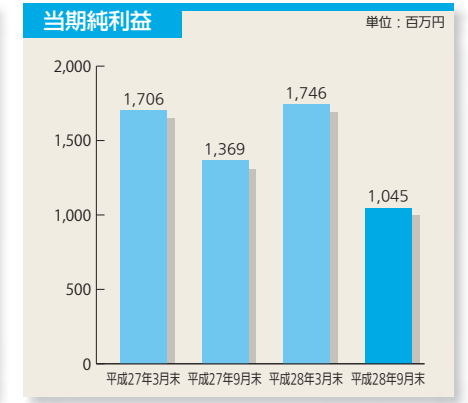
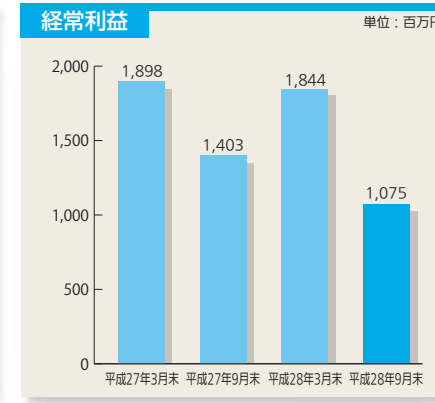
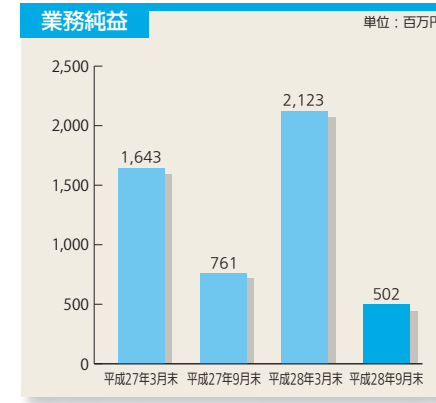


◆ 損益の状況

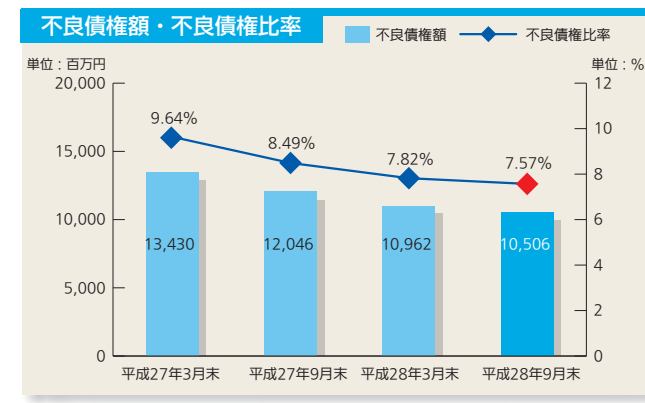
業務純益は、貸出金利回りおよび有価証券利回り低下に伴う資金運用収益の減少などにより、前年同期比259百万円減少の502百万円となりました。

経常利益についても、資金運用収益の減少および臨時費用の

増加などから、前年同期比328百万円減少の1,075百万円となり、法人税等を控除した当期純利益は前年同期比324百万円減少の1,045百万円となりました。

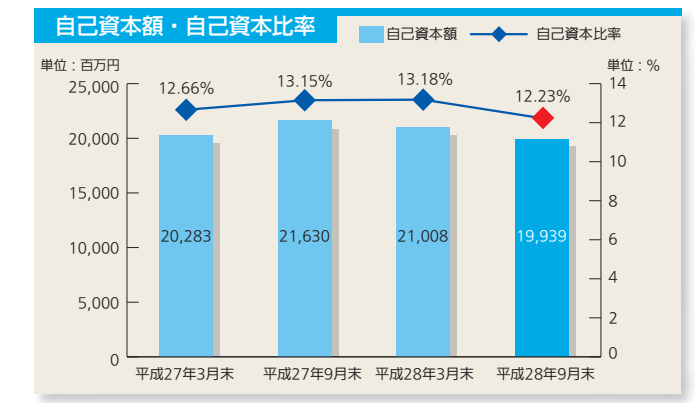


◆ 不良債権の状況



毎期年度当初に策定する不良債権処理計画に基づいて不良債権処理を進めるほか、優先順位を付して事業再生等の支援を実施しています。この結果、28年9月末の不良債権額は前年度末比456百万円減少の10,506百万円、不良債権比率は、前年度末比0.25ポイント低下の7.57%となりました。

◆ 自己資本の状況



28年度上期に特別積立金2,107百万円を取り崩し、優先出資の一部買入却却を行いました。これにより、28年9月末の自己資本額は前年度末比1,069百万円減少の19,939百万円となり、経営体力を示す自己資本比率は、前年度末比0.95ポイント低下の12.23%となりました。

今後も引き続き、内部留保の積み上げを行い自己資本の充実を図ってまいります。

平成28年度仮決算の状況

◆ 資産・負債・純資産の状況

単位：百万円

科目	平成27年9月末	平成28年9月末	増減額
(資産の部)			
現金	5,295	5,487	192
預け金	114,840	129,642	14,802
買入金銭債権	15	9	△ 6
金銭の信託	—	—	—
有価証券	246,039	238,072	△ 7,967
貸出金	141,045	138,001	△ 3,044
その他資産	3,119	3,009	△ 110
有形固定資産	4,176	4,499	323
無形固定資産	138	113	△ 25
繰延税金資産	392	90	△ 302
債務保証見返	509	452	△ 57
貸倒引当金	△ 3,800	△ 3,417	383
投資損失引当金	△ 18	—	18
資産の部合計	511,754	515,959	4,205

(注) 平成17年3月31日に信金中央金庫に対して発行した優先出資150億円につきましては、協同組織金融機関の優先出資に関する法律(平成5年5月12日公布法律第44号)第15条第1項第1号の規定に基づき、発行済優先出資のうち42億円(平成24年7月9日に21億円、平成28年8月5日に21億円)を消却しました。優先出資の消却を受け、貸借対照表上、優先出資に計上していた21億円を、当事業年度からその他の出資金に振り替えて計上しています。また、過去の計数についても新たな表示方法に従い、適宜処理を行っています。

◆ 損益の状況

単位：百万円

科目	平成27年9月末	平成28年9月末	増減額
業務粗利益	2,891	2,648	△ 243
資金利益	2,782	2,544	△ 238
貸出金利息	1,502	1,396	△ 106
有価証券利息配当金	1,240	1,093	△ 147
預け金利息	99	87	△ 12
資金調達費用	△ 109	△ 82	27
役務取引等利益	102	96	△ 6
その他業務利益	7	7	0
一般貸倒引当金繰入額	—	—	0
経費	△ 2,130	△ 2,145	△ 15
業務純益	761	502	△ 259
コア業務純益	761	501	△ 260
臨時損益	642	572	△ 70
償却・個別貸倒引当金	△ 2	—	2
貸倒引当金戻入益・償却債権取立益	414	548	134
経常利益	1,403	1,075	△ 328
当期純利益	1,369	1,045	△ 324

財産の状況



◆ 自己資本の構成に関する事項

単位：百万円

項目	平成28年3月末	平成28年9月末
【自己資本】		
普通出資又は非累積の永久優先出資に係る会員勘定の額	20,822	19,751
うち、出資金及び資本剰余金の額	11,082	11,073
うち、利益剰余金の額	9,894	8,678
うち、外部流出予定額(△)	154	—
うち、上記以外に該当するものの額	△ 0	△ 0
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	337	329
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	337	329
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
[コア資本に係る基礎項目の額](イ)	21,160	20,081
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。)の額の合計額	123	113
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	28	28
[コア資本に係る調整項目の額](ロ)	152	142
自己資本の額(ハ) = (イ) - (ロ)	21,008	19,939
【リスク・アセット等】		
信用リスク・アセットの額の合計額	146,666	150,339
資産(オン・バランス)項目	145,562	149,266
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△ 3,135	△ 2,227
オフ・バランス取引等項目	828	792
中央清算機関関連エクスポージャーに係る信用リスク・アセットの額	1	1
オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額	12,649	12,649
リスク・アセット等計(ニ)	159,315	162,989
自己資本比率(ハ) / (ニ)	13.18%	12.23%

(注) 信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定にも基づき、信用金庫がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況かどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21条)に基づき算出しております。なお、当金庫は国内基準を採用しております。

◆ 自己資本の充実度に関する事項

単位：百万円

	平成28年3月末		平成28年9月末	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ. 信用リスク・アセット、所要自己資本の額合計	146,666	5,866	150,339	6,013
①標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	149,526	5,981	152,286	6,091
(i) ソブリン向け	3,878	155	3,807	152
(ii) 金融機関向け	34,956	1,398	37,638	1,505
(iii) 法人等向け	48,621	1,944	48,379	1,935
(iv) 中小企業等・個人向け	28,694	1,147	29,088	1,163
(v) 抵当権付住宅ローン	4,055	162	3,886	155
(vi) 不動産取得等事業向け	8,320	332	7,940	317
(vii) 三月以上延滞等	425	17	296	11
(viii) 出資等	2,428	97	2,413	96
(ix) その他	18,145	725	18,834	753
②証券化エクスポージャー	—	—	—	—
③複数の資産を裏付けとする資産(所謂ファンド)のうち、個々の資産の把握が困難な資産	—	—	—	—
④経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	—	—	—	—
⑤他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置によりリスク・アセットの額に算入されなかったものの額	△ 3,135	△ 125	△ 2,227	△ 89
⑥CVAリスク相当額を8%で除して得た額	273	10	279	11
⑦中央清算機関関連エクスポージャー	1	0	1	0
ロ. オペレーショナル・リスク	12,649	505	12,649	505
ハ. 単体総所要自己資本額(イ+ロ)	159,315	6,372	162,989	6,519

(注) 1. 所要自己資本の額 = リスク・アセット × 4%
 2. 「エクスポージャー」とは、資産(派生商品取引によるものを除く)ならびにオフ・バランス取引および派生商品取引の与信相当額です。
 3. 「ソブリン向け」とは、中央政府、中央銀行、地方公共団体、地方公共団体金融機関、我が国の政府関係機関、土地開発公社、地方住宅供給公社、地方道路公社、外国の中央政府以外の公共部門(当該国内においてソブリン扱いになっているもの)、国際開発銀行等、国際決済銀行等、信用保証協会等向けエクスポージャーのことです。
 4. 「三月以上延滞等」とは、元本または利息の支払いが約定支払日の翌日から3か月以上延滞している債務者に係るエクスポージャーおよび「ソブリン向け」、「金融機関向け」、「法人等向け」においてリスク・ウェイトが150%になったエクスポージャーのことです。
 5. 当金庫は、標準的手法によりオペレーショナル・リスクを算定しています。
 <オペレーショナル・リスク(標準的手法)の算定方法>
 粗利益(直近3年間のうち正の値の合計額) × 15%
 直近3年間のうち粗利益が正の値であった年数
 6. 単体総所要自己資本額 = 単体自己資本比率の分母の額 × 4%

財産の状況

◆ 有価証券等の時価情報

【有価証券】

満期保有目的の債券で時価のあるもの

単位:百万円

区分	平成28年3月末					平成28年9月末				
	貸借対照表計上額	時価	差額	うち		貸借対照表計上額	時価	差額	うち	
				うち益	うち損				うち益	うち損
国債	10,680	11,469	789	789	0	10,672	11,451	778	778	0
地方債	93,119	96,859	3,740	3,741	1	89,372	92,960	3,587	3,587	0
短期社債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
社債	27,044	27,693	648	648	0	23,129	23,684	555	555	0
その他	17,741	18,043	302	392	90	16,740	17,048	308	330	22
合計	148,585	154,065	5,479	5,572	92	139,914	145,145	5,230	5,253	22

(注) 1. 時価は、期末日における市場価格等に基づいています。 2. 上記の「その他」は、外国証券等です。

◆ 其他有価証券で時価のあるもの

単位:百万円

区分	平成28年3月末					平成28年9月末				
	取得原価(償却原価)	貸借対照表計上額	評価差額	うち		取得原価(償却原価)	貸借対照表計上額	評価差額	うち	
				うち益	うち損				うち益	うち損
株式	212	308	96	96	0	212	371	159	159	0
債券	79,302	81,490	2,188	2,209	20	74,975	77,215	2,240	2,268	27
国債	11,043	11,998	954	954	0	11,021	11,981	960	960	0
地方債	10,950	11,358	407	407	0	10,837	11,273	435	435	0
短期社債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
社債	57,307	58,134	826	847	20	53,115	53,960	844	872	27
その他	16,328	18,398	2,069	2,091	21	18,764	20,519	1,755	1,822	67
合計	95,844	100,198	4,353	4,396	42	93,951	98,106	4,155	4,250	95

(注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいています。 2. 上記の「その他」は、外国証券および投資信託等です。

売買目的有価証券 … 該当ありません。

【金銭の信託】 … 該当ありません。

子会社・子法人等株式および関連法人株式 … 該当ありません。

【デリバティブ取引等】 … 該当ありません。

時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の貸借対照表計上額 単位:百万円

	平成28年3月末	平成28年9月末
その他有価証券の非上場株式	40	40
その他有価証券のその他の証券	—	10

◆ 金融再生法に基づく開示債権

単位:百万円

	平成28年3月末	平成28年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	718	628
危険債権	9,589	9,136
要管理債権	654	741
不良債権 (A)	10,962	10,506
正常債権	129,056	128,138
総与信残高	140,019	138,645
不良債権の保全状況		
担保・保証	6,284	6,071
貸倒引当金	3,457	3,160
保全額 (B)	9,741	9,231
保全率 (B) / (A)	88.86%	87.86%
未保全額 (A) - (B)	1,221	1,275

◆ 金利リスクに関する事項

単位:百万円

区分	資産		負債	
	金利リスク量		金利リスク量	
	平成28年3月末	平成28年9月末	平成28年3月末	平成28年9月末
貸出金	2,545	2,610	要求性預金	2,516
有価証券	10,525	10,333	(うちコア預金)	(2,398)
預け金	953	1,602	定期性預金	2,798
その他	0	0	その他	22
合計	14,023	14,545	合計	5,335
銀行勘定の金利リスク	8,688	9,168		5,377

(注) 1. 銀行勘定の金利リスクは、金利ショックによって発生する現在価値(時価)変動額の資産と負債のギャップを見るものです。当金庫では、金利が一律1%上昇した場合を想定して、銀行勘定の金利リスクを算出しています。
 2. 要求性預金の金利リスク量は、明確な金利改定間隔がなく、預金者の要求によって随時払い出される要求払預金のうち、引き出しされることなく長期間金融機関に滞留する預金をコア預金と定義し、要求払預金(普通預金、当座預金等)残高の50%相当額を金利更改期間を最長5年以内、かつ平均期間2.5年以内に振り分けてリスク量を算出しています。
 3. 銀行勘定の金利リスクは、資産の金利リスク量から負債の金利リスク量を差し引いて算出しています。
 銀行勘定の金利リスク(9,168百万円) = 資産の金利リスク量(14,545百万円) - 負債の金利リスク量(5,377百万円)
 なお、金利上昇幅について過去5年間の99%タイル値を想定して計測した場合の銀行勘定の金利リスクは、1,243百万円となっております。

お知らせ



◆ 清川町支店が「グッドデザイン賞」を受賞

周辺地域の「小さなシンボル」になることを目指し、平成28年2月8日に新築移転オープンした清川町支店が「2016年度グッドデザイン賞」を受賞しました。

審査委員より「路面にベンチを有したファサードや木造で透明感の高い明るい空間は、住民が気軽に訪れたいくなる仕掛けに満ちている。」と評価を頂きました。



(平成28年11月末日現在)

◆ 店舗のご案内

店番	店名	郵便番号	所在地	電話番号	ATMご利用可能時間・機能				AED設置店
					平日	土	日・祝	音声案内	
1	本店	288-8686	銚子市双葉町5-5	0479-25-2111	A	C	C	○	○
3	外川	288-0014	銚子市外川町2-10620-3	0479-22-5525	B	C	C	○	—
4	本城	288-0831	銚子市本城町2-183-2	0479-22-5945	B	C	—	○	—
5	橋本	288-0002	銚子市明神町1-74	0479-22-8786	A	C	C	○	—
6	松岸	288-0835	銚子市垣根町1-283	0479-22-3490	B	C	C	○	○
7	八日市場	289-2144	匝瑳市八日市場イ2461-1	0479-72-1531	A	C	C	○	○
8	飯岡	289-2705	旭市飯岡2163	0479-57-3434	B	C	C	○	—
9	船木柴	288-0862	銚子市高田町6-889	0479-33-1311	B	C	—	○	—
10	松尾	289-1527	山武市松尾町大堤114-4	0479-86-2421	B	C	C	○	—
11	波崎	314-0408	神栖市波崎6381-1	0479-44-0571	A	C	C	○	—
12	大原	298-0004	いすみ市大原7650-7	0470-62-1222	B	C	—	○	—
13	勝浦	299-5225	勝浦市墨名788	0470-73-0102	B	C	C	○	—
14	大多喜	298-0214	夷隅郡大多喜町新丁91-1	0470-82-2831	B	C	C	○	—
15	茂原	297-0026	茂原市茂原547	0475-22-3348	B	C	—	○	○
16	鹿島	314-0031	鹿嶋市宮中1-9-30	0299-82-4521	B	C	—	○	—
18	末広	260-0843	千葉市中央区末広2-2-7	043-265-1711	B	C	—	○	—
19	神栖	314-0112	神栖市知手中央9-9-22	0299-96-3541	A	C	C	○	○
21	東金	283-0068	東金市東岩崎6-4	0475-55-1751	B	C	C	○	○
23	清川町	288-0817	銚子市清川町4-4-6	0479-23-6111	A	C	C	○	○
24	東庄	289-0611	香取郡東庄町新宿1134-2	0478-86-2111	A	C	C	○	—
25	土合	314-0347	神栖市土合中央2-9-12	0479-48-3711	B	C	C	○	—
28	旭中央	289-2516	旭市口の832	0479-62-1011	A	C	C	○	○
29	横芝	289-1732	山武郡横芝光町横芝1502-5	0479-82-1551	B	C	C	○	—
30	海上	289-2613	旭市後草2047-5	0479-55-3211	B	C	C	○	—
31	千漣	289-2504	旭市二の6368	0479-63-8888	A	C	C	○	—
32	山田	289-0411	香取市府馬2729-3	0478-78-2611	B	C	—	○	—
33	千葉	260-0001	千葉市中央区都町3-15-1	043-231-2631	B	C	C	○	○
34	佐倉	285-0013	佐倉市海隣寺町5-11	043-485-1104	B	C	—	○	—
41	蓮沼	289-1802	山武市蓮沼口の2932-6	0475-86-4181	B	C	—	○	—

店舗外ATM	(銚子市役所)	D	—	—	○
--------	---------	---	---	---	---

ATMご利用可能時間	A	8:00~21:00	B	8:00~20:00	C	8:45~17:00	D	9:00~17:00
------------	---	------------	---	------------	---	------------	---	------------

ATM機能	お振込み	
	通帳繰越	全店のATMでご利用いただけます。(お振込みには手数料がかかる場合がございます。)
	音声案内	全店に通帳繰越機能付ATMを設置しています。

※ 店舗外ATMでのお振込みは、キャッシュカードのみのお取り扱いとさせていただきます。
 ※ 店舗外ATMは、年末年始にはご利用いただけません。